

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.1

名前

得点

/10

問1 唐の時代に陸路でインドへ渡り、無著や世親によって大成された、万物はただ心の働きが創り出したものにすぎないとする仏教思想の経典を中国へと持ち帰り、その漢訳と普及に努めた僧侶は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 慧遠 2. 法顕 3. 玄奘 4. 義浄

問2 世俗的な美醜や善悪、あるいは生と死といった価値基準はすべて人間が勝手に設けた相対的なものにすぎないとし、そうした人為的な区別を否定して万物を等しいものとみなす思想を説いた、中国の戦国時代の思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 荀子 2. 莊子 3. 老子 4. 孟子

問3 アメリカの生態学者によって提唱された、人間を自然の征服者ではなく、土壌や水、動植物からなる生態系という共同体の一員と位置づけ、それら全体を道徳的配慮の対象とする環境倫理思想を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 環境正義 2. 生命倫理 3. 土地倫理 4. 地球倫理

問4 江戸時代、赤穂浪士による討ち入り（赤穂事件）の処分をめぐり、浪士たちの行動を「私的な義」として評価しつつも、幕府の「公的な法」を維持するために彼らを処罰（切腹）すべきであると主張し、政治における法の優位性を説いた儒学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 山鹿素行 2. 荻生徂徠 3. 新井白石 4. 伊藤仁斎

問5 人間の本性は悪であり、放っておけば自己の利益や欲望を求めて争うことになるかと捉え、後天的な努力によって聖人が定めた社会規範を身につけるべきだと主張した、戦国時代の儒家の思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 孟子 2. 莊子 3. 墨子 4. 荀子

問6 現代アートにおいて、従来の彫刻や絵画のように作家自らが手を加えて美的な調和を作り出すのではなく、既製品をそのまま、あるいはわずかな加工のみで展示空間に置くことで、視覚的な美しさがなくとも鑑賞者の思考を刺激し、心を動かすことができるとした芸術上の概念を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ボディ・アート 2. レディ・メイド 3. ポップ・アート 4. ランド・アート

問7 個人の能力や境遇、生まれ持った特徴などの違いを考慮せず、すべての人をルール上等しく、同じように扱うことを目指す平等のあり方を何というか。法の下での平等や、スタートラインを揃える「機会の平等」を確保する際に重視される概念である。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 形式的平等 2. 結果の平等 3. 実質的平等 4. 機会の平等

問8 16世紀フランスの思想家で、ユグノー戦争という悲惨な宗教対立を背景に、独断や不寛容を批判した人物がいる。彼は著書『随想録（エッセイ）』において、自己の無知を自覚し、人間の理性の限界を謙虚に見つめ直す懐疑主義の立場を提示した。この人物は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. カンパネッラ 2. セルバンテス 3. モンテーニュ 4. マキャヴェリ

問9 1995年に発生した阪神・淡路大震災では、全国から多くの市民が自主的に被災地へ赴き、救護や復興の支援活動を行った。この出来事を契機に、市民による自主的な社会貢献活動への認知と参加が日本社会で飛躍的に進んだことから、この年は一般に何と呼ばれるか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ボランティア活動 2. ボランティア団体 3. ボランティア休暇 4. ボランティア元年

問10 大正から昭和期にかけて活躍した日本の哲学者は、人間の存在が歴史的であると同時に空間的（風土的）なものであると捉えた。彼は、自然環境が人間の精神構造に与える影響を分析し、日本を含む東アジアの自然環境を、恵み豊かでありながら時に暴威を振るうものとして特徴づけ、そこに生きる人々の精神性を「受容的・忍従的」とであると論じた。この思想を提唱した人物は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 内村鑑三 2. 和辻哲郎 3. 九鬼周造 4. 吉野作造

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 3 玄奘	唐代の僧である彼は、仏教の真理を求めて陸路でインド（ヴァルダナ朝）のナーランダール僧院などに留学した。帰国後、無著や世親が大成した唯識思想の経典をはじめとする膨大な仏典を漢訳し、中国における法相宗の開祖となった。彼の旅行記は『大唐西域記』として知られている。
問2	答え 2 莊子	世俗的な価値の相対性を説き、人為的な区別を捨てて自然のありのままに従う精神的自由の境地を重視した思想家は莊子である。彼は万物を等しいものとみなす「万物斉同」を主張し、老子とともに道家の代表的な思想家となった。
問3	答え 3 土地倫理	アルド・レオポルドが提唱したこの思想は、人間を生物共同体の一メンバーとして位置づけ、土地（土壌、水、植物、動物）全体に対する道徳的責任を説くものである。経済的価値だけでなく、生態系全体の健全性や美、安定性を維持することを重視する。
問4	答え 2 荻生徂徠	赤穂浪士の仇討ち（赤穂事件）の処分をめぐることは、当時の知識人の中で激しい論争が起こった。この人物は、浪士たちの忠義を「私的な義」として認めつつも、幕府の許可なく徒党を組んで騒動を起こしたことは「公的な法」に違反するとし、天下の法を維持するために切腹に処すべきだと主張した。これは、道徳（義）よりも政治や法（制度）を重視する彼の思想を象徴する出来事である。
問5	答え 4 荀子	人間の本性は悪であるとする性悪説を唱え、本能的な欲望に流される人間を正すために、後天的な努力（偽）によって社会規範を身につけるべきだと主張した。この思想は、のちに法による統治を重視した韓非などの法家思想にも大きな影響を与えた。
問6	答え 2 レディ・メイド	マルセル・デュシャンが提示したこの概念は、芸術作品が作家の卓越した技術や美的な外見に依存するものであるという伝統的な見方を否定した。既製品を本来の文脈から切り離して展示することで、鑑賞者に新たな意味や問いを投げかけ、思考を揺さぶる現代アートの重要な手法となった。
問7	答え 1 形式的平等	個人の個性や属性、境遇などの違いを考慮せず、すべての人をルール上同じように扱う平等のあり方を形式的平等という。これは、法の下での平等や、すべての人に等しいスタートラインを保障する「機会の平等」の基礎となる考え方である。これに対し、社会的・経済的な格差を是正するために、個人の状況に応じた配慮を行う平等のあり方は「実質的平等」と呼ばれる。
問8	答え 3 モンテーニュ	ユグノー戦争の混乱期に生きたフランスの思想家モンテーニュは、自らの独断を絶対視する不寛容が悲惨な争いの原因であると考えた。彼は『随想録（エッセー）』の中で、人間の理性の不完全さを自覚し、謙虚に真理を探究し続ける姿勢を説いた。
問9	答え 4 ボランティア元年	1995年の阪神・淡路大震災において、延べ100万人を超える市民が自主的に被災地支援に駆けつけた。この出来事は、日本において市民による自主的な社会貢献活動が広く定着する契機となり、同年に特定非営利活動（NPO）への関心が高まるなど、市民社会の形成に大きな影響を与えた。このことから、1995年は「ボランティア元年」と称されている。
問10	答え 2 和辻哲郎	人間の存在を「間柄的存在」として捉える倫理学を展開したこの人物は、著書『風土』において、人間の自己了解のあり方が自然環境（風土）と密接に結びついていると主張した。彼は世界の風土を「モンスーン型」「牧場型」「砂漠型」の3つに大別し、日本が属するモンスーン型の特徴として、台風や洪水などの自然の暴威に対する「受容的・忍従的」な態度を挙げた。

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.2

名前

得点

/9

問1 未開とされる社会の婚姻規則や神話を分析する構造主義の手法を用い、西洋中心的な進歩史観を批判して、それぞれの文化が固有の価値を持ち、文化の間に優劣はないとする考え方の基礎を築いたフランスの文化人類学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. チャールズ＝パース      2. アンリ＝ベルクソン      3. カール＝ヤスパース      4. レヴィ＝ストロース

問2 ICTを活用した公共空間における関わりが多様化する一方で、情報通信技術を利用できる人とできない人の間で、情報の入手や社会参加の機会に格差が生じることが問題視されている。このような、情報通信技術の利用環境や能力の違いによって生じる社会的・経済的な格差を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. サイバー・アタック      2. デジタル・デバイド      3. デジタル・タトゥー      4. フェイク・ニュース

問3 近代日本の思想において、留学先での体験をもとに個の目覚めを描く一方で、国家や社会の現実との矛盾に直面した人物がいる。彼は、世俗といたずらに衝突して自己を破滅させることを避け、同時に世俗に埋没することもなく、矛盾を抱えたまま生きていく「レジグナシオン（諦念）」の境地を重視した。この思想的立場を示した文学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 森鷗外      2. 陸羯南      3. 泉鏡花      4. 小野梓

問4 現代の社会保障において、病気や失業、あるいは急激な社会変動による貧困などの生活上の困難に直面した際、人々が深刻な事態に陥るのを防ぎ、最低限の生活を保障するために多重的に機能する社会的な安全網や制度を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ノーマライゼーション      2. ナショナルミニマム      3. ワークフェア      4. セーフティネット

問5 平安中期の日本では、末法思想の到来とともに、阿弥陀仏の救いを求める浄土信仰が盛んになった。この時期に、地獄と極楽の様相を対比的に描き出し、仏の姿や極楽を心に思い描く「観想念仏」を重視して、のちの鎌倉仏教の先駆となった僧侶は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 空也      2. 源信      3. 空海      4. 最澄

問6 第二次世界大戦後の日本を代表する政治学者・思想史家であり、日本の思想状況について、外来の様々な思想が歴史的な対決や統合を経ることなく、新旧の思想がただ並列的に共存している状態を表現して批判的に分析した人物は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 吉本隆明      2. 鶴見俊輔      3. 丸山真男      4. 大塚久雄

問7 ガンディーの思想を発展させ、独裁体制に対して武力を用いずに抵抗する理論を体系化したアメリカの政治学者。市民が自主的な非政府団体を組織して社会の自律性を高め、権力への依存を断ち切ることで、独裁権力を崩壊に導くことができると主張した人物は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ジーン・シャープ      2. ハンナ・アーレント      3. ロバート・ノージック      4. ジョン・ロールズ

問8 行為が道徳的に正しいとされるのは、それが同情心や自己の利益といった傾性（欲求）からではなく、ただ「なすべきだからなす」という純粋な義務感（義務への敬意）のみを動機としてなされた場合であると主張し、道徳法則を自律的に遵守する人格の尊厳を説いたドイツの哲学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. カント      2. ルソー      3. ロック      4. コント

問9 人間の精神構造において、親の命令や社会規範が内面化された超自我が、無意識のうちに原始的な衝動を抑圧し、罪責感を通じて行動を制御しているとする理論を唱え、無意識の領域の解明を通じて精神分析学を創始したオーストリアの精神医学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. アドラー      2. マズロー      3. ピアジェ      4. フロイト

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 レヴィ=ストロース	構造主義の立場から、未開社会の親族関係や神話を分析し、西洋近代の理性を絶対視する歴史観を批判した。彼は、すべての文化が独自の論理と価値を持つことを示し、文化の多様性を認める姿勢を強調した。
問2	答え 2 デジタル・デバイド	ICTを用いた公共空間での関わり（オンラインでの意見表明や合意形成など）が広がるにつれ、インターネット環境の有無やITリテラシーの差が、そのまま社会参加や政治参加の機会の格差につながる懸念がある。この情報格差は、公共的な議論の公平性を確保する上での重要な課題となっている。
問3	答え 1 森鴎外	ドイツ留学を経験した森鴎外は、近代的な自我の確立と、当時の日本の封建的な家制度や国家体制との間の矛盾に苦しんだ。彼は、自己を貫き通して社会と衝突するのではなく、また社会に完全に同化するでもない、矛盾を抱えながら生きる「諦念（レジグナション）」の態度を重んじた。
問4	答え 4 セーフティネット	病気や失業、貧困などの生活上のリスクに対して、社会全体で最低限の生活を保障し、破綻を防ぐための多重的な仕組みをセーフティネットと呼ぶ。これは、サーカスの空中ブランコなどで落下した際の安全網に由来する言葉であり、社会保障制度や雇用保険、生活保護などがその具体例として挙げられる。これに対し、ディーセント・ワークは「働きがいのある人間らしい仕事」を指し、ボランティアは自主的な社会奉仕活動を指すため、区別が必要である。
問5	答え 2 源信	平安中期の僧である源信は、著書『往生要集』において「厭離穢土・欣求浄土」を説き、極楽往生の手立てとして阿弥陀仏の姿や極楽を心に思い描く「観想念仏」を重視した。これはのちに口称念仏（専修念仏）を唱える法然らに大きな影響を与えた。
問6	答え 3 丸山真男	日本の思想史において、外来の思想が歴史的に蓄積・体系化されず、新旧の思想がただ「雑居」している状態を批判的に分析した。著書『日本の思想』などで知られ、戦後民主主義の思想的支柱となった。
問7	答え 1 ジーン・シャープ	ガンディーの非暴力思想をさらに発展させ、独裁体制に対する具体的な抵抗手段として体系化したのがジーン・シャープである。彼は、市民が自主的な非政府団体を組織して社会的なネットワークを形成し、相互に連帯することで、独裁権力に対する社会の抵抗力と自律性を高めることができると説いた。
問8	答え 1 カント	行為が道徳的に善であるための条件として、目に見えない内面的な動機を重視した。単に結果が義務にかなっているだけ（義務合致的）では不十分であり、義務に対する純粋な敬意からその義務を果たすという動機（義務に基づく行為）のみを道徳的に善とした。自らの理性によって立てた道徳法則に自発的に従うことを「自律」と呼び、これを行える主体を「人格」として尊重した。
問9	答え 4 フロイト	人間の無意識の領域に着目し、精神分析学を創始した。彼は、人間の精神構造を「エス（イド）」「自我」「超自我」の3つの領域から説明し、親の命令や社会規範が内面化された超自我が、無意識のうちに原始的な衝動を抑制し、道徳的な良心や罪責感を生じさせて行動を制御すると主張した。

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.3

名前

得点

/9

問1 人工知能（AI）やビッグデータを積極的に活用し、仮想空間と現実空間を高度に融合させることで、経済発展と社会的課題の解決を両立する未来社会のコンセプトを何というか。この社会の実現に向けては、利便性の向上だけでなく、個人の行動追跡による監視や人権侵害といった倫理的課題への対策も求められている。（2025年 全国公立入試 類似）

1. Society 5.0                      2. Society 4.0                      3. Society 3.0                      4. Society 2.0

問2 19世紀のヨーロッパにおいて、自らの文明化された社会を頂点とし、非ヨーロッパ地域の社会を「未開」や「野蛮」として位置づけ、自らの価値観を基準に他地域を評価・序列化した態度は、文化の捉え方におけるどのような考え方に分類されるか。

（2026年 全国公立入試 類似）

1. マルチカルチュラリズム                      2. カルチュラルレラティビズム                      3. エスノセントリズム                      4. ユーロセントリズム

問3 「天下みな美の美たるを知る、これ悪（醜）のみ」という言葉に代表されるように、人々がある特定の価値を美しいと認識することは、同時にそれ以外のものを醜いと規定することになり、美と醜は互いに対立しながら依存し合う相対的な関係にあると説き、人為的な価値判断を批判した中国古代の思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 墨子                      2. 孟子                      3. 老子                      4. 荘子

問4 ハンナ・アーレントは、ナチズムやスターリニズムに代表される支配体制の分析を通じて、人々が孤立し、他者との対話や多様な視点を失うことがその台頭を招くと警告した。このような、個人の多様性を否定し、国家やイデオロギーによって社会全体を画一的に支配しようとする政治体制を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 自由主義                      2. 全体主義                      3. 社会主義                      4. 民主主義

問5 行為が道徳的に正しいとされるのは、それが同情心や自己の利益といった傾性（欲求）からではなく、ただ「なすべきだからなす」という純粋な義務感（義務への敬意）のみを動機としてなされた場合であると主張し、道徳法則を自律的に遵守する人格の尊厳を説いたドイツの哲学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. カント                      2. ルソー                      3. ロック                      4. コント

問6 高度経済成長期における公害問題や開発による自然破壊の深刻化を背景に、良好な自然や景観を享受する権利として主張されるようになった。日本国憲法に明文の規定はないが、第13条の幸福追求権や第25条の生存権を法的な根拠として導き出されている、新しい人権の代表例とされる権利は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 環境権                      2. 日照権                      3. 嫌煙権                      4. 肖像権

問7 アメリカの生態学者によって提唱された、人間を自然の征服者ではなく、土壌や水、動植物からなる生態系という共同体の一員と位置づけ、それら全体を道徳的配慮の対象とする環境倫理思想を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 環境正義                      2. 生命倫理                      3. 土地倫理                      4. 地球倫理

問8 「ソクラテスは死んだ」「プラトンが死んだ」「アリストテレスは死んだ」という個別の事実の観察から、「すべての人間は死ぬ」という一般的な法則を導き出すような、経験的な事例に基づき一般的な結論を得る推論方法を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 懐疑法                      2. 演繹法                      3. 弁証法                      4. 帰納法

問9 日本は1980年に署名した国際条約を批准するための国内法整備の一環として、1985年に新たな法律を制定した。募集、採用、配置、昇進などの雇用における各段階で、性別を理由とする差別を禁止し、男女の均等な機会と待遇を確保することを目的としたこの法律は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 男女雇用機会均等法                      2. 障害者雇用促進法                      3. 職業能力開発促進法                      4. 高齢者雇用安定法

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 Society 5.0	内閣府の科学技術基本計画において提唱された、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く5番目の新たな社会を指す概念である。AIやIoTの積極的利用により、少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が期待される一方、個人データの不適切な管理によるプライバシー侵害や、アルゴリズムによる差別の助長といった倫理的・法的な懸念も指摘されている。
問2	答え 3 エスノセントリズム	19世紀の帝国主義期に見られた、自らの文明を絶対的な基準として他地域の文化を「遅れたもの」と評価し、序列化する態度は、エスノセントリズム（自民族中心主義）の典型例である。自文化の優位性を前提に他文化を裁くこの態度は、のちに文化の多様性を認める文化相対主義などの登場によって批判的に捉えられるようになった。
問3	答え 3 老子	世間の人々が一方的にあるものを美しいと崇めることで、必然的に他方を醜いとする差別や偏見が生まれると指摘した。美と醜は固定された絶対的な価値ではなく、互いに対立しながら依存し合う逆説的な関係にあるとし、人為的な価値判断を批判して「無為自然」を説いた。
問4	答え 2 全体主義	アーレントは『全体主義の起源』において、大衆の孤立やアトム化（バラバラになること）が、ナチズムやスターリニズムといった支配体制の台頭を許した背景にあると分析した。この体制は、個人の多様性（複数性）を否定し、テロルやプロパガンダを用いて社会のあらゆる領域を画一的に支配しようとするものである。アーレントは、人々が公共空間において言葉を交わし、互いの個性を認め合う「活動」を行うことが、こうした支配への強力な抵抗力になると主張した。
問5	答え 1 カント	行為が道徳的に善であるための条件として、目に見えない内面的な動機を重視した。単に結果が義務にかなっているだけ（義務合致的）では不十分であり、義務に対する純粋な敬意からその義務を果たすという動機（義務に基づく行為）のみを道徳的に善とした。自らの理性によって立てた道徳法則に自発的に従うことを「自律」と呼び、これを行える主体を「人格」として尊重した。
問6	答え 1 環境権	高度経済成長期に深刻化した公害や自然破壊に対抗するため、良好な自然や景観を享受する権利として主張されるようになった。日本国憲法に直接の明文規定はないが、個人の尊重と幸福追求権を定めた第13条や、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利（生存権）を定めた第25条を根拠として法的に構成されている。
問7	答え 3 土地倫理	アルド・レオポルドが提唱したこの思想は、人間を生物共同体の一メンバーとして位置づけ、土地（土壌、水、植物、動物）全体に対する道徳的責任を説くものである。経済的価値だけでなく、生態系全体の健全性や美、安定性を維持することを重視する。
問8	答え 4 帰納法	個別の具体的な事実や経験から、それらに共通する一般的な法則や結論を導き出す推論方法は帰納法と呼ばれる。前提となる個別の事実が正しくとも、導き出される結論が常に100%確実とは限らないという特徴（不確実性）を持つ。一方、一般的な前提から三段論法などを用いて論理的に個別の結論を導く方法は演繹法と呼ばれる。
問9	答え 1 男女雇用機会均等法	日本は1985年に女性差別撤廃条約を批准するにあたり、国内法の整合性を図るために男女雇用機会均等法を制定した。この法律は、雇用の各ステージにおける性別を理由とする差別を禁止し、男女の均等な機会と待遇を確保することを目的としている。制定当初は努力義務にとどまる規定も多かったが、その後の法改正により禁止規定へと強化された。

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.4

名前

得点

/10

問1 世俗的な美醜や善悪、あるいは生と死といった対立する価値基準はすべて相対的なものにすぎず、自然の観点から見ればあらゆるものは等しく一体であるとする、道家の思想家が説いた考え方を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 無為自然                      2. 兼愛非攻                      3. 王道政治                      4. 万物斉同

問2 和辻哲郎は著書『風土』において、人間の精神構造が自然環境によって規定されると論じた。彼は、ヨーロッパに見られるおだやかで従順な自然を「牧場型」と呼んだのに対し、日本を含む東アジアに見られる、湿潤で恵み豊かであるが、同時に台風や洪水などの激しい暴威を振るう自然環境を何型と呼んだか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. モンスーン型                      2. 牧場型                      3. 砂漠型                      4. 台風型

問3 近代市民社会において確立された、個人の個性や属性にかかわらず、すべての人をルール上等しく扱い、スタートラインの均等を図ることで自由な競争を保障しようとする平等のあり方を何というか。のちに、資本主義の発展に伴う貧富の差の拡大に対処するため、国家が介入して実質的な格差社会の是正を目指す動きへと発展する契機となった、初期の平等の概念である。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 結果の平等                      2. 実質的平等                      3. 形式的平等                      4. 機会の平等

問4 人間の本性を悪と捉える思想において、人々が欲望のままに争うのを防ぎ、社会秩序を維持するために、聖人が定めて後天的に学習し身につけるべきとされた客観的な社会規範を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 智                      2. 礼                      3. 仁                      4. 義

問5 経済的格差を是正し所得の再分配を図るため、課税対象額が大きくなるに従って、より高い税率を適用する課税方式を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 累進課税制度                      2. 総合課税制度                      3. 比例課税制度                      4. 逆進課税制度

問6 人工知能（AI）やビッグデータを積極的に活用し、仮想空間と現実空間を高度に融合させることで、経済発展と社会的課題の解決を両立する未来社会のコンセプトを何というか。この社会の実現に向けては、利便性の向上だけでなく、個人の行動追跡による監視や人権侵害といった倫理的課題への対策も求められている。（2025年 全国公立入試 類似）

1. Society 5.0                      2. Society 4.0                      3. Society 3.0                      4. Society 2.0

問7 社会の土台となる物質的生産活動や経済体制を「下部構造」とし、その上に構築される政治、法律、宗教、そして文化芸術などの精神活動を「上部構造」として、前者が後者を決定・規定するとした歴史観を提唱した、エンゲルスとの共著『共産党宣言』などで知られるドイツの思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ラサール                      2. フーリエ                      3. オーウェン                      4. マルクス

問8 著書『アナーキー・国家・ユートピア』において、個人は自らの身体や正当に獲得した財産に対して絶対的な支配権を持つという考え方に基づき、国家の役割を国防や治安維持などの最小限に限定すべきだと主張した、アメリカの哲学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ノージック                      2. ウォルツァー                      3. サンドル                      4. ロールズ

問9 日本の国税のうち、個人の所得に対して課され、課税対象額が大きくなるほど高い税率が適用される、所得再分配機能の中心的な役割を担う直接税は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 所得税                      2. 法人税                      3. 贈与税                      4. 相続税

問10 著書『方法序説』において、方法的懐疑を通じて「私は考える、ゆえに私はある」という哲学の第一原理に到達し、理性による論理的推論を重視して近代合理主義哲学の基礎を築いたフランスの哲学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. パスカル                      2. スピノザ                      3. デカルト                      4. ベーコン

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 万物斉同	荘子は、人間が作り出した美醜や善悪などの価値基準は相対的なものにすぎず、絶対的なものではないとした。この立場から、すべての差別や区別を否定し、万物を等しいものとして一体に見る境地を「万物斉同」と呼んだ。
問2	答え 1 モンスーン型	和辻哲郎は、人間の存在のあり方を規定する風土を3つのタイプに分類した。そのうち、東アジアから南アジアにかけての地域は、湿気と暑さがもたらす豊かな恵みと、突発的な自然災害という二面性を持つ。この気候的特徴から名付けられた風土において、人々は自然に対して従順かつ受容的な精神性を形成するとされた。
問3	答え 3 形式的平等	近代市民社会の成立期において重視されたのは、身分制度などの特権を廃止し、すべての人をルール上同じように扱う形式的平等であった。これは「機会の平等」を保障するものであったが、自由競争の結果として生じる貧富の格差を解決できなかったため、のちに社会的弱者への配慮を行う「実質的平等」の概念が必要とされるようになった。
問4	答え 2 礼	荀子は、人間の本性を悪とし、放っておけば欲望に流されて争いが生じると考えた。そのため、聖人が定めた客観的な社会規範を後天的に学び、身につけること（礼治）によって社会秩序を維持し、人々の幸福を実現すべきだと主張した。
問5	答え 1 累進課税制度	所得が多くなるほど高い税率を適用する仕組みであり、所得税や相続税などに導入されている。これにより、高所得者から多くの税を集め、社会保障などを通じて低所得者に還元することで、社会的な格差を縮小させる効果（所得再分配機能）を持つ。これに対し、消費税などは所得の低い人ほど負担感が重くなる「逆進性」を持つ。
問6	答え 1 Society 5.0	内閣府の科学技術基本計画において提唱された、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く5番目の新たな社会を指す概念である。AIやIoTの積極的利用により、少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が期待される一方、個人データの不適切な管理によるプライバシー侵害や、アルゴリズムによる差別の助長といった倫理的・法的な懸念も指摘されている。
問7	答え 4 マルクス	歴史の発展を物質的な生産力と生産関係の矛盾から説明する唯物史観（歴史唯物論）を唱えた。彼は、社会の経済的基盤である下部構造が、政治、法律、宗教、文化芸術などの上部構造のあり方を根本的に規定・決定すると主張した。
問8	答え 1 ノージック	ロールズの『正義論』における福祉国家的な再分配政策を批判し、個人の自己所有権を重視する自由至上主義（リバタリアニズム）を唱えた。国家の役割を生命・財産の保護などに限定する「最小国家」を擁護したことで知られる。
問9	答え 1 所得税	個人の1年間の所得に対して課される直接税であり、納税者の担税力（税を負担する能力）に応じて税率が高くなる超過累進税率が採用されている。これにより、貧富の格差を是正する役割を果たしている。一方、消費税などは税率が一律であるため、低所得者ほど負担割合が大きくなる逆進性がある。
問10	答え 3 デカルト	方法的懐疑によって一切の事象を疑った末に、疑っている自己の存在だけは疑い得ない真理であるとして「コギト・エルゴ・スム（私は考える、ゆえに私はある）」を第一原理に据えたのはデカルトである。彼はこの確実な前提から理性的推論によって知識を導く方法を提唱した。

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.5

名前

得点

/9

問1 人工知能（AI）やビッグデータを積極的に活用し、仮想空間と現実空間を高度に融合させることで、経済発展と社会的課題の解決を両立する未来社会のコンセプトを何というか。この社会の実現に向けては、利便性の向上だけでなく、個人の行動追跡による監視や人権侵害といった倫理的課題への対策も求められている。（2025年 全国公立入試 類似）

1. Society 5.0                      2. Society 4.0                      3. Society 3.0                      4. Society 2.0

問2 江戸時代の町人思想家である富永仲基は、仏教経典の成立過程を歴史的・批判的に分析した。彼は、後世の思想家が先人の説の上に新たな主張を付け加えていくことで思想や経典が発展・変化したと主張したが、この学説を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 尊王論                              2. 古道説                              3. 古義学                              4. 加上説

問3 2018年に制定され、衆議院・参議院および地方議会の選挙において、各政党が擁立する候補者の男女比率をできる限り均等にすることを規定した、日本の法律は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 男女雇用機会均等法              2. 政治分野における男女共同参画推進法              3. 男女共同参画社会基本法              4. 女性活躍推進法

問4 人間は自然の征服者ではなく、土壌、水、植物、動物からなる生物共同体の一員にすぎないとし、それら全体を道徳的配慮の対象とする倫理思想を著書『野生のうたが聞こえる』などで提唱した、アメリカの森林官・生態学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ポール・テイラー                      2. レイチェル・カーソン                      3. アルド・レオポルド                      4. ピーター・シンガー

問5 ある国において、1年間にその国の領域内で新たに生み出された財やサービスの付加価値の合計額であり、その国の経済活動の規模を測る代表的な指標を何というか。なお、この指標の算出にあたっては、原材料や燃料などの他企業から購入した中間生産物の価額は差し引かれる。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 国内純生産                              2. 国内総生産                              3. 国民純生産                              4. 国民総生産

問6 師であるソクラテスの死をきっかけに、現実の民主政に絶望し、感覚を超えた永遠不変の真理の領域を想定した。そして、現実世界の美しいものに憧れる知的・精神的な衝動を通じて、究極の「美そのもの」を認識することを目指す思想を展開した人物は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ピタゴラス                              2. ソクラテス                              3. プラトン                              4. エピクロス

問7 1962年にアメリカの海洋生物学者が発表し、DDTなどの化学物質や農薬の大量散布が自然の生態系を破壊し、鳥たちのさえずりが聞こえない世界が到来することに警鐘を鳴らした書物のタイトルは何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 成長の限界                              2. 複合汚染                              3. 奪われし未来                              4. 沈黙の春

問8 フランスの思想家モンテーニュは、宗教戦争による混乱と対立を背景に、自らの独断を排して謙虚に生きることを求めた。彼が自らの無知を自覚し、理性の限界を省みるために発した、「私は何を知っているか」を意味する言葉は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ア・プリオリ                              2. タブラ・ラサ                              3. ク・セ・ジュ                              4. ダス・マン

問9 先端技術を医療や福祉に応用する際、単に生命を維持するだけでなく、患者が人間らしく満足のいく生活を送れるようにすることが重視される。脳と外部機器を接続する技術の導入において、外部からのハッキングを防ぐ安全確保や、経済的格差によらない公平なアクセスが求められるのは、利用者のどのような価値を維持・向上させるためか。アルファベット3文字の略称で答えよ。（2026年 全国公立入試 類似）

1. SOL                                      2. IVF                                      3. AID                                      4. QOL

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 Society 5.0	内閣府の科学技術基本計画において提唱された、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く5番目の新たな社会を指す概念である。AIやIoTの積極的利用により、少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が期待される一方、個人データの不適切な管理によるプライバシー侵害や、アルゴリズムによる差別の助長といった倫理的・法的な懸念も指摘されている。
問2	答え 4 加上説	富永仲基が唱えた、後世の思想家が前代の説の上に新たな説を付け加えていくことで思想や経典が発展・変化したとする歴史的・批判的な経典研究の学説は「加上説」と呼ばれる。彼はこの説に基づき、仏教経典のすべてが釈迦自身の言葉ではないと論じた。
問3	答え 2 政治分野における男女共同参画推進法	2018年に超党派の議員連盟の主導により成立した。この法律は、国政選挙や地方選挙において、各政党が男女の候補者数をできる限り均等にしよう努めることを規定している。数値目標の義務化や違反に対する罰則は設けられておらず、政党の自主的な取り組みを促す努力義務にとどまっている。
問4	答え 3 アルド・レオポルド	『野生のうたが聞こえる（砂郡の暦）』の著者であり、従来人間中心主義的な自然観を批判し、生態系全体（土地）に道徳的価値を認める「土地倫理」を提唱した。これはディープ・エコロジーなど、後の環境倫理思想に大きな影響を与えた。
問5	答え 2 国内総生産	一定期間内に国内の生産活動によって生み出された付加価値の総額を示す指標である。二重計算を避けるため、生産額の総計から原材料や燃料などの中間生産物の価額を差し引いて算出される。この指標の増減率は経済成長率として示され、一国の経済規模や景気動向を把握するための最も基本的な統計として用いられている。
問6	答え 3 プラトン	ソクラテスの刑死に衝撃を受けたこの哲学者は、不完全な現実世界（現象界）を超えた、永遠不変の真理の領域であるイデア界を想定した。そして、現実の美しいものへの憧れ（エロース）を媒介として、魂がイデアを想起し、認識へと向かうプロセスを説いた。
問7	答え 4 沈黙の春	レイチェル・カーソンが1962年に著したこの作品は、化学物質や農薬の大量散布が生態系に及ぼす深刻な影響を告発した。この著作は、その後の環境保護運動や、人間と自然の関わり方を見直すエコロジー思想の発展に決定的な影響を与えた。
問8	答え 3 ク・セ・ジュ	モンテーニュは、独断や偏見に陥る人間を批判し、自らの知識や理性を疑う懐疑主義の立場をとった。その姿勢を象徴するのが「私は何を知っているか」を意味する「ク・セ・ジュ」という問いであり、これは自己の無知を自覚しつつ真理を探究し続ける謙虚な態度を示している。
問9	答え 4 QOL	医療技術の進歩に伴い、単に生命を維持すること（SOL：生命の尊厳）だけでなく、患者が人間らしく満足のいく生活を送ることを重視する「QOL（生活の質）」の考え方が普及した。脳と外部機器を接続する技術（BMI）の応用においても、ハッキングの防止による安全確保や、経済的・社会的な格差に関わらず必要な人々が技術を利用できる公平なアクセスの確保は、利用者のQOLを維持・向上させるために不可欠な要素である。